2026年9月16日発行のCisco Advance Notification、セキュリティアドバイザリ

アドバイザリーID : cisco-sa-notice-ifxK98ZP
初公開日 : 2026-09-09 16:00
バージョン 1.0 : Interim
回避策 : No workarounds available
Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

2026年9月16日、Cisco Product Security Incident Response Team(PSIRT)は、セキュリティ脆弱性情報を開示するためのアドバイザリを、次のシスコ製品の修正済みソフトウェアリリースとともに公開します。

- BroadWorks CommPilotアプリケーションソフトウェア
- Identity Services Engine(ISE)（セキュリティ強化リリース）
- Nexusダッシュボード（セキュリティ強化リリース）
- セキュアファイアウォール適応型セキュリティアプライアンス(ASA)（セキュリティ強化リリース）
- Secure Firewall Management Center(FMC)（セキュリティ強化リリース）
- セキュアファイアウォール脅威対策(FTD)（セキュリティ強化リリース）
- ThousandEyes仮想アプライアンス

注：3つのCisco Secure Firewall製品はすべて、同じセキュリティ強化リリースに含まれます。最近公開された脆弱性とその利用可能な修正プログラムを含む、Cisco Secure FMCソフトウェアの詳細については、Cisco Talosのブログ記事を参照してください。

2026年9月16日に公開される脆弱性を修正するため、お客様にはアドバイザリに記載されている修正済みソフトウェアにアップグレードすることを強くお勧めします。

Cisco PSIRTの脆弱性情報開示の変更に関する詳細については、「リスクベースの脆弱性情報開示モデルへの移行」を参照してください。

詳細

シスコのリスクベースの情報開示プロセスでは、リリースの強化およびその他のセキュリティア

ドバイザリは、毎月第1水曜日と第3水曜日に公開される予定です。お客様の準備を支援するため、セキュリティ脆弱性の公開が近づいてくるこの7日前の事前通知を提供します。ただし、このスケジュールはリリースの最終コミットメントではありません。更新が遅れたり、予期しない変更が発生した場合は、特定の製品を削除して再スケジュールできます。製品は、予定よりも前にリリースの準備が整ったときに追加することもできます。最新のステータスについては、このAdvance Noticeの「Revision History」セクションを参照してください。

URL

https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-notice-jfxK98ZP

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初回公開リリース	—	Interim	2026年9月9日

利用規約

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。